

ななほしだより

令和3年12月



今月の行事予定

1日	水	交通指導・エコ保育 南今泉保育園との交流
8日	水	身体計測
9日	木	避難訓練・緊急対応訓練
17日	金	もちつき会
24日	金	クリスマス会
28日	火	保育納め
毎週	水	リズムあそび

今年もあと1ヶ月、街のあちこちではクリスマスの華やかな飾りやイルミネーションが見られる時期になりました。ななほしキッズのお友だちは、サンタさんに会える日が待ち遠しい様子です。

ここ最近、だんだんと冷え込んできました。天気の良い日は、外に冬を探しに行きますので、保護者の皆様には、衣類等の調整をお願いいたします。



リズム発表会

気持ちの良い秋空の下、こどもたちは元気いっぱいに発表することができました。

こどもたちの頑張りと保護者の皆様のご協力に大変感謝しております。

残念ながら、発表会当日は感染症が始め参加することのできなかったお友だちがいたことが心残りではありますが、また、次の機会に、元気な姿を披露してくれることを楽しみにしております。



〈お知らせ・おねがい〉

・年末年始の保育について、12月28日（火）まで通常保育となります。**12月29日～1月3日の間、保育園はお休み**です。

※12月29日と12月30日の2日間は、保育を必要とされる方（お仕事の場合に限り）については、お預かりをいたします。事前に担任へご相談ください。

・来年度の継続入所申請書、2歳児は転園先への入所申請書の提出期限にはご注意ください。ご不明な点などございましたら、いつでもご相談ください。

※来年度、引き続きななほしキッズを希望する方は、園へ提出下さい。

2歳児（卒園児）と転園希望者は宮崎市清武総合支所へ提出となります。

11月末に引き続き、系列園との交流を行っていきます。こどもたちに、「他の保育園どうだった」と、ぜひ、おうちでお話をしてみてください。

12月から1月にかけて、様々なところで、わくわくするイベントがたくさん開催されます。感染症が流行る時期でもありますので、健康管理に気を付けて楽しい思い出をつくりましょう。



おいも、いっぱいとれたよ！！



きりんグループさんは、ふなひきこども園の畑で、うさぎグループさんとほしぐみさんは岩切しずくさんのお家の畑で芋掘り体験をしました！！みんなで力を合わせて「うんとこしょ！！どっこいしょ！！」どちらの畑でも、びっくりするぐらいの大きなお芋がいっぱい掘れました！！

掘ったお芋は、園で蒸し芋にしたり、30日にうさぎグループさんは、ふなひきこども園の焼き芋会で焼き芋を頂きました♡



勤労感謝の日

いつも、ありがとうございます♪



勤労感謝の日に、いつもお世話になっている方々にこども達が寄せ植えしたお花と野菜を届けに行きました。



作品展

11月20・21日の二日間、加納交流センターで行われた作品展に、描画やボディペインティングで作った水族館のほか、へちまのたわしや大根、収穫祭のうちわ等展示しました♪



ななほし農園



自然と興味を持ち、触れたり、嗅いだり、お世話をしてくれる子ども達。野菜も、ななほしキッズもぐんぐん成長しています！



チューリップ サニーレタス ブロッコリー 大根 えんどう 玉ねぎ にんじん かぶ

へちま♡それから、...

今年最後のへちまも、無事こどもたちの手で、皮をむいてたわしができました。そして、茎をペットボトルに差し込むと、ポタポタとトロ〜りへちま化粧水が取れました！！



たくさん、種がとれました！



へちま化粧水

2021年 12月



エコ・食育



にじぐみだより

令和3年12月

小規模保育園

ななほしキッズ

保育目標

- 冬の自然に親しみながら、戸外に出かけ体を動かして元気に過ごす。
- 保育士や友だちと一緒にごっこあそびや見立てあそびを通して言葉のやり取りを楽しむ。

ふなひきこども園まで頑張って歩いたよ！！

2歳児は、園からふなひきこども園まで歩いて行きました。途中、加納小学校付近でおやつを食べて休憩しました。坂を上って下り、誰一人と弱音をはいたり、止まったりすることもなく頑張って歩く姿に成長を感じました。ふなひきこども園でトイレを済ませ、芋畑へ行くと夢中でお芋を掘り「みてー、おおきいよ」と収穫を喜んでいた子ども達でした。その後は、園庭で交流をもちながら一緒にあそんで楽しみました。船引神社で大きなくすの木やヤッコソウをみました。

11月30日は黒坂保育園、12月1日は南今泉保育園に交流に行きます。お楽しみに～♪



遠足 楽しかった♪

リュックサックを背負って、2歳児は地藏坂上の公園に行きました。「どんぐりころちゃん～♪」と口ずさみながらどんぐり拾いをしたり、タイヤの揺れる遊具に大はしゃぎの子ども達でした。1歳児はほし組さんと一緒に加納公園に行きました。バッタを見ついたり、土手の上り下りを楽しみました。

また、お弁当を加納公園で食べました。お忙しい中、愛情のこもったお弁当ありがとうございました。



散歩では、どんぐりや数珠玉を見つけては「こんな色もあったよ」発見を喜びながら、夢中で集める子ども達でした。

園庭では、タイヤ跳びが上手になり、「みてー」と言いながら嬉しそうに何度も跳んでいます。

指先を使う、ボタンつけやお弁当包みをあそびの中で楽しんでいます。ハサミを使った製作も取り組んでいます。



お願い

- 寝具は、薄い毛布への交換をお願いします。
- 水筒はいりません、準備ありがとうございました。

12月 ほしぐみだより



令和3年12月 小規模保育園ななほしキッズ

今月の保育目標

- ☆ ゆったりとした環境のなか、自分で体を動かしてあそぶ心地よさを感じる。
- ☆ 保育者とのかかわりを深めながら、健康にのびのびと生活できるようにする。



○遠足 リュックを背負い、加納公園に行っておやつを食べたり遊んだり、お弁当もおいしかった。



○川沿いで亀や魚を見て、中学校の下でどんぐりを拾ったり、階段を上り、土手を降りたりして楽しく遊んだよ！！



今年も残り一ヶ月になりました。寒くなり朝夕寒暖差が大きく体調を崩しやすい季節、子どもたちも鼻水や咳が出ますが体調を見ながら散歩へ出かけ楽しんでます。犬や飛行機など、いろんな物に指さしをして教えてくれます。発見の事実を伝えたくなるこの「ゆびさし」は「ことばの前のことば」になります。この指さしの奥には、珍しい物への探索の心とともに人の心と、つながった世界が創られるそうです。片言の言葉が出るようになったり、ヨチヨチ歩きが出来、随分たくましくなり一緒に遊んだかと思ったら「これがいい」と、取り合いが始まり自我の表現や自己主張がしっかり出来るようになってきました。トラブルも見られるようになり、これから子どもの気持ちを代弁しながら、しっかり受け止めていきたいと思います。



○誕生会でいろんな楽器に触れ、鳴らしていろんな音を楽しみました。



○よく行くブランコ公園でいっぱい遊んだよ！



おしらせ

- 寒くなり体調を崩しやすい時期です、気になることがある時は、些細なことでもお知らせください。
- 寒くなると靴下などの落し物がでくるので、今一度、名前の確認をしてください。
- 午睡用の毛布を持たせてください。

○しずくさん家の畑で芋ほりしたよ、大きいお芋いっぱい 美味しかったね。





げんきだよ



令和3年
12月

冬のスキンケア～乾燥対策のポイント～

湿度が50%以下になると、皮膚の乾燥が始まると言われています。加湿器の使用や洗濯物の部屋干しなどで、室内の湿度調節を行い、衣類は通気性が良いものを選びましょう。また、スキンケアも欠かせません。気になる症状がある場合は小児科や皮膚科に相談し、お子さんの肌質に合った保湿剤をみつけておくのもよいでしょう。また、体を清潔に保つことは大切ですが、洗浄力の強いせっけんやボディソープで洗うと、かえって肌を乾燥させてしまいます。刺激の少ないものを、よく泡立てて使用しましょう。かゆみ強い時は、ぬるめの湯温で入浴しましょう。



発熱したら...どうすればいい？

感染症や副鼻腔炎、中耳炎などにより、発熱の症状がみられるお子さんも多いかと思います。体温は、1日のうちでは睡眠中や早朝が低く、活動中に高くなります。そのため、1日の中で変動があります。平熱よりも1℃以上高い状態が続いたりする場合は気をつけましょう。

一般的には、発熱の基準は37.5℃と言われていますが、大切なのは普段と比べて高いかどうかです。お子さんの平熱を把握しておきましょう。

発熱は、病気や体の異常を知らせるサインであると同時に、体内に侵入してきた細菌やウイルスと戦って免疫力を高め、体を守っている最中でもあります。解熱剤を使うタイミング等は医師にご相談されるのがよいでしょう。



発熱時のホームケア

○こまめに水分補給を行いましょう。(湯冷まし、麦茶、子ども用イオン水など)

○熱の出始めで寒気を感じている時は温かくし、熱があがり手足が温かくなったら薄着にします。

冷やす時には、首の付け根や脇の下、股の付け根などを冷やすと効果的です。

○汗をかいたら衣服を取り替えます。ぬるま湯に浸し固く絞ったタオルで体を拭くのもよいでしょう。



年末年始の急病に備えて

年末年始はほとんどの病院が休診となります。

お子様の急な発熱やケガに備えて、事前にかかりつけの医療機関の休診日、休日当番医などを確認しておきましょう。

感染症情報

手足口病の報告が多く見られました。また、感染性胃腸炎や咽頭結膜熱、ヘルパンギーナの報告もありました。全国の新型コロナウイルス感染症の報告数は、以前と比べると少ない状態ですが、気を緩めることなく、感染予防対策（マスク、手洗い、3密を避ける）を行っていきましょう。